

成果を上げる コンプライアンス研修の実際

～持ち帰ってそのまま使える～

講師 さ さ き ま さ ゆ き
佐々木政幸 氏

有限会社アズソリューションズ
代表取締役社長
URL : <http://www.azsolutions.co.jp/>

日時 平成30年3月16日(金) 午後2時00分～午後5時00分

「コンプライアンス」という言葉に癖壁していませんか?どんなに声高に叫んでも、不祥事はなくなりませんね。「うちはコンプライアンス教育を全従業員に行っている」「うちは大丈夫」そんな声が聞こえてきます。でも、不祥事は一向になくならない...。神戸製鋼・東レ・日産自動車や三菱マテリアル子会社の検査データ不正、大手ゼネコンの談合問題そして JR 西日本による新幹線のぞみ号の台車亀裂問題。これら大企業も当然、コンプライアンスに取り組んでいるはずですが。大企業だから安心なのでしょうか。中小企業はコンプライアンスの取り組みは行っていないのでしょうか。そんなことはありません!“人の意識がどこを向いているか”でコンプライアンスの実効が図れる。そんな気がしてなりません。不祥事を起した企業はこう言います「まさか、起きるとは思っていなかった」。《人の意識》と《まさか》が実はコンプライアンスの根底なのです。

本研修では、事例と対応の良し悪しを紹介し、御社が取り組むべきコンプライアンス研修の方向について、実践を行っていただきながら進めます。

企業のコンプライアンス研修を行うときに、そのまま使える内容です。

- ① コンプライアンスってなに?
- ② コンプライアンスって必要?
- ③ 従業員は“モノ”?
- ④ ミスはつきもの
- ⑤ 不祥事になる瞬間
- ⑥ 対岸の火事では済まされない
- ⑦ SNS という火種
- ⑧ == 事例紹介と対応例 ==

なくならない企業の不祥事を、「なぜ起きたのか・なぜ不祥事になってしまったのか」事例をもとに解説

- ・日本触媒の工場火災
- ・神戸製鋼・東レ・日産自動車や三菱マテリアル子会社などの検査データ不正
- ・大手ゼネコンの談合問題
- ・JR 西日本による新幹線のぞみ号の台車亀裂問題

- ⑨ == 不祥事対応の実践 == 例題をもとに、マスコミへのブリーフィング対応を模擬実践

あなたの企業で起きるはずのない事件が起きてしまった。朝から対外対応部署の電話は鳴りっぱなし。会社の玄関にはマスコミが押しかけてきている。何もせず時間が過ぎるのを待っていても解決はしない。マスコミは説明を求めている。一つのコンプライアンス違反が御社への不信を増幅させてしまっている。あなたなら、どうやって乗り切る?

コンプライアンス意識を高めるためにも、本当に起きてしまったときの緊張感を実践します。

【講師紹介】JT(日本たばこ産業株式会社)にて広報(マスコミ対応)全般を担当。事件・事故時をはじめM&A案件の広報対応を中心に反社会的集団との対応も経験。同社広報部課長・次長・グループリーダーを歴任。2005年に同社を退職後、危機管理分野を中心としたコンサルティング会社「アズソリューションズ」を設立。これまで流通企業、外食企業、総合商社、医薬品企業、化粧品企業、シンクタンク、ホテル、Jリーグクラブ、プロ野球球団、鉄道企業、運輸企業、国連機関、国会議員など三百社(人)を超える実践スタイルによるリスクマネジメントトレーニングおよびインタビュートレーニングを実施。危機管理体制の構築、BCP、危機管理マニュアルの作成も行っており、実際の企業(団体)不祥事の際には直接的なアドバイス・指導を行っている。リスクマネジメントや広報に関する講演活動も多数。

著書に「会社なんて一発で吹っ飛ぶ!」(KKロングセラーズ)、「不祥事でバッシングされる会社にはワケがある」(洋泉社)

※ 録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 経営調査研究会
■後援 金融財務研究会
<http://www.kinyu.co.jp>

Facebook : <http://www.facebook.com/keichoken>
Twitter : <https://twitter.com/#!/keichoken>
Blog : <http://keichoken.blogspot.com/>



開催日

平成30年3月16日(金)
14:00~17:00

会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム
東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8
TEL 03-5651-2030
地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅
6番出口より徒歩1分
(開場は開演の30分前です。)

参加費

1名につき34,700円
(消費税、参考資料を含む)

1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき29,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先

経営調査研究会 ホームページ <http://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル
TEL 03-5651-2033 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄からもお申しいただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致しませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日ご参加になれなかった場合、当社および金融財務研究会主催の他のセミナーに無料でご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお問い合わせいたします。)ご記入いただきました個人情報、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催されるセミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)経営調査研究会

三菱東京UFJ銀行 八重洲通支店 0602180 三井住友銀行 東京中央支店 3207281
みずほ銀行 京橋支店 1813877 三菱UFJ信託銀行 日本橋支店 1979947

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

成果を上げる
コンプライアンス研修の実際
3 / 16

◆参加申込書◆

FAX 03-5695-8005

平成30年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい	会社名	TEL FAX	
	所在地	E-Mail 〒	
	参加者ご氏名	部課名	
	〃	〃	
	〃	〃	
	〃	〃	
	書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX

*セミナーコード 0509 (Mgt-300509)

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。